

医学系研究に関する情報公開文書

研究課題名	当院におけるナルデメジントシル酸塩錠の使用実態調査
研究責任者	石田耕太、江原純也
研究機関名	日本赤十字社医療センター
研究目的と意義	<p>がん患者さんに対してオピオイド鎮痛薬はがん性疼痛を軽減させる重要な薬となっています。しかしながら、オピオイド鎮痛薬は副作用として便秘が高頻度で発現するため、オピオイド鎮痛薬の減量あるいは中止を余儀なくされる場合が見受けられます。そのオピオイド鎮痛薬による便秘に対する治療薬として、2017年6月に本邦でナルデメジントシル酸塩錠(スインプロイク[®])が発売されました。一方、その薬の使用方法や薬の効果が明確ではないことが現状です。ナルデメジントシル酸塩錠の使用実態を調査するとともに、オピオイド鎮痛薬による初回導入時および便秘発現時の追加導入にナルデメジントシル酸塩錠の有効性と安全性を調査することを目的としています。</p>
研究方法	<p>対象:2017年7月～2018年4月までに当院でナルデメジントシル酸塩錠が初回導入された患者さんを対象とします。患者さんの背景(年齢、性別、癌腫)、治療内容、治療効果について診療録をもとに匿名化を行ったうえでデータベース化して解析を行います。</p> <p>倫理的配慮:個人情報保護には十分配慮を行ったうえで解析を行います。上記対象に該当すると思われる患者さんで、本研究への登録を希望されない方はご連絡ください。</p>
問い合わせ先	<p>日本赤十字社医療センター 薬剤部 〒150-8935 東京都渋谷区広尾4-1-22 担当者:石田耕太 TEL:03-3400-1311 FAX:03-3409-1604</p>